

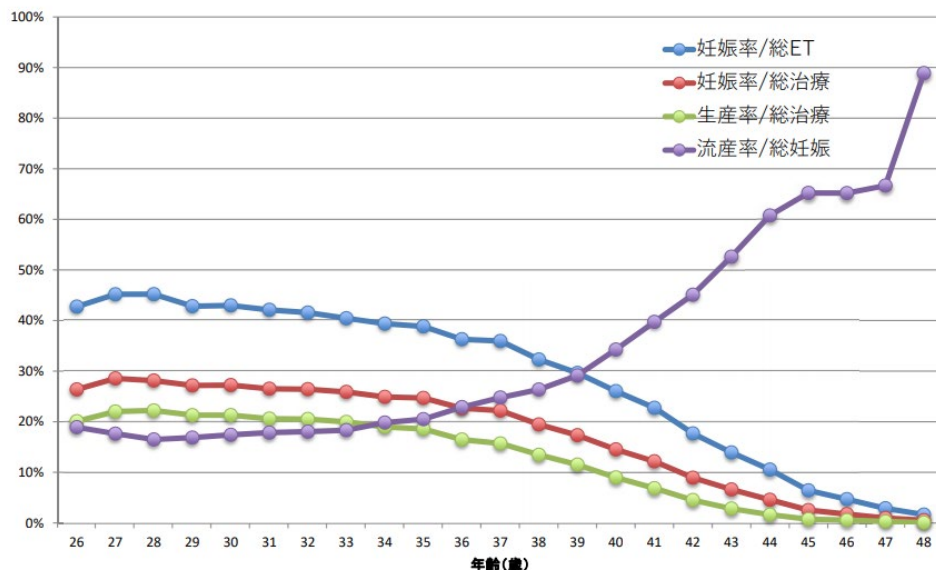
不妊治療 新型コロナウイルス Q&A

Q. 日本生殖医学会から「不妊治療については、延期できるものは延期を」という主旨の声明がでています。この時期に妊娠しても大丈夫なのでしょうか？

A. 不妊治療をされている患者様はそれぞれ状況が異なります。特にご年齢が高い方は、治療を休むことなく継続すべきだと思います。

当院としては、患者さま個々の状況を考えながら対応させていただいております。不妊治療をされている方の中には、「この状況で妊娠して大丈夫なのか…」と心配に思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、当院には無事にご妊娠されて、その後も通院されている患者様が大勢いらっしゃいます。心配な日々が続いているとは思いますが、スタッフ一丸となって患者様をバックアップさせていただきます。

体外受精・顕微授精 年齢別妊娠率



日本産科婦人科学会 2016年集計

Q. 妊娠中だと新型コロナウイルスに感染しやすいのでしょうか？

A. 妊娠中に新型コロナウイルスに感染する確率は一般の方と同じです。日本より多数の感染者を出している国々で、妊娠中の方が特別にこのウイルスにかかりやすいという報告はありません。

Q. 妊娠中に新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすくなりますか？

A. 現時点では、妊娠中に新型コロナウイルスに感染しても症状の経過や重症度は妊娠していない人と変わらないとされています。ただし一般的に、新型コロナウイルス以外の肺炎でも、妊婦さんが肺炎になった場合には重症化する可能性があります。アビガン®は催奇形性のため、妊娠中の投与は避けるべきとされています。

Q. もし妊娠中に感染してしまった場合、赤ちゃんへの影響はありますか？

A. 胎児の新型コロナウイルス感染症例が海外で報告されていますが、胎児の異常や死産、流産を起こしやすいという報告はありません。

ご妊娠を希望されている方も、ご妊娠中の方も、過度な心配はいりません。それでも感染しないことが一番です。人混みを避ける、こまめに手を洗うなど日頃の健康管理にお気をつけください。

ご心配なことがありましたら、ご遠慮なく医師やスタッフにお尋ねください。

参考資料

日本産科婦人科学会 新型コロナウイルス (COVID-19)への対応 (第三版)

厚生労働省 HP「妊婦の方々などに向けた新型コロナウイルス感染症対策」をとりまとめました